

Yokohama Choral Society

横浜合唱協会 第73回定期演奏会

平和への祈りと新しい年への希望

指揮：柳嶋 耕太
オルガン：山口 綾規
チェロ：高橋 麻理子

J.S.バッハ：
あなたにこそ喜びはあり(オルガン小曲集より) <パイプオルガン>
J.S.Bach: In dir ist Freude(BWV615)

H.シュッツ：
恵み深く私たちに平安を与えてください(宗教的合唱曲集より)
H.Schütz: Verleih uns Frieden genädiglich(SWV372)

H.シュッツ：
私たちの君侯と上に立つすべての権威に与えてください(宗教的合唱曲集より)
H.Schütz: Gib unsern Fürsten und aller Obrigkeit(SWV373)

J.S.バッハ：
主に向かって新しい歌を歌え
J.S.Bach: Singet dem Herrn ein neues Lied(BWV225)

J.S.バッハ：
ファンタジー ハ短調 <パイプオルガン>
J.S.Bach: Fantasie c-moll(BWV562)

A.ペルト：
主よ、平和を与えてください
Arvo Pärt: Da pacem Domine

A.ペルト：
幸い
Arvo Pärt: Beatitudines

F.マルタン：
無伴奏二重合唱のためのミサ曲
Frank Martin: Messe pour double chœur a cappella

2024年

1月28日(日)

開演 14:00/ 開場 13:00

横浜みなとみらいホール
大ホール

自由
席

一般 2,000円

学生 500円

11月1日一般販売開始
チケット取り扱い: teket

主催：横浜合唱協会

お問い合わせ ycs.ensoukai@gmail.com

シュッツ、バッハ、マルタン、ペルト——「キリスト教合唱音楽の大作曲家による名曲」が時代を大きく跨いで並んでいます。時代だけでなく、テキストと音楽の関係性、様式、リズム、旋律、ハーモニー、音色、どの視点からみても幅広い要素を有した楽曲が実際に並んでいます。合唱団+パイプオルガン+通奏低音+みなとみらいホールというひとつの生きものとしての音響的身体を共有しながら、それらが一体どのような響きの変化をもたらすのか、楽しみでなりません。また、すべての楽曲が「祝福、そして平和への祈り」という一貫したテーマを下敷きに布置されています。だからと言って一定の聴き方を強いるものではありませんが、このコンサートを客席で共にするという体験をとおして、このことに思いを馳せる一瞬が皆さまに訪れることを淡く期待しながらコンサートづくりに励んでいます。

柳嶋耕太 (常任指揮者)



指揮 柳嶋 耕太 Kota Yanagishima



©Promusica Continuo Co., Ltd.

2011年に渡独。マンハイム音楽・表現芸術大学指揮科合唱専攻を経て、ザール音楽大学指揮科合唱指揮専攻を卒業。2013年度ドイツ連邦教育研究省奨学生。学内や地域での合唱指導で研鑽を重ね、2015年にはドイツ若手指揮者の登竜門であるドイツ音楽評議会・指揮者フォーラム研究員に日本人として初めて選出され、同時にCarus出版より"Bach vocal"賞を授与される。以来、ベルリン放送合唱団、北ドイツ放送合唱団、ザールブリュッケン室内合唱団をはじめとするドイツ国内各地の著名プロ/セミプロ合唱団を指揮。合唱指揮をゲオルク・グリュン、指揮を上岡敏之の各氏に師事。2017年10月に完全帰国。vocalconsort initium、室内合唱団 vox alius、Chor OBANDES、東京ユヴェントス・フィルハーモニー合唱団、こだいら合唱団など多数の合唱団で音楽監督、常任指揮者を務める。帰国直後からの指導を経て、2018年6月より横浜合唱協会指揮者に正式就任。

オルガン 山口 綾規 Ryoki Yamaguchi



早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。東京芸術大学音楽学部別科オルガン専修を経て、同大学大学院修士課程音楽研究科(オルガン)を修了。国内外で積極的に演奏活動を続けており、クラシックに限らずジャンルの垣根を超えた多彩なレパートリーには定評がある。またシアターオルガン(かつてアメリカの無声映画の演出に使われたパイプオルガン)を演奏する数少ない日本人オルガニストである。日本オルガニスト協会会員。

チェロ 高橋 麻理子 Mariko Takahashi



桐朋学園大学首席卒業。霧島国際音楽祭特別奨励賞、及びサントリー賞受賞。第6回大阪国際室内楽コンクールトリオ部門日本人初第三位入賞。2021年世界初録音を含む「間宮芳生 チェロとピアノのための作品集」(コジマ録音・第76回文化庁芸術祭参加作品)をリリース。レコード芸術「準特選盤」ほか日経新聞紙上等でも高く評価された。オリジナル楽器によるトリオ・ハーピヒ「ファニー・メンデルスゾーン=ヘンゼル室内楽曲集」はレコード芸術誌上等で取り上げられた。

横浜合唱協会 Yokohama Choral Society



©Promusica Continuo Co., Ltd.

J.S.バッハの声楽作品の本格的な演奏を目指し、1970年に発足。バッハ、シュッツ、メンデルスゾーン、ブラームスなどのドイツ合唱音楽を中心に半世紀超にわたり演奏活動を実施。2018年6月からは新進気鋭の柳嶋耕太氏を指揮者に迎え、近・現代曲など新たな挑戦も視野に入れ、充実した練習を行っている。2024年9月には第5次ドイツ演奏旅行を計画中。2015年以来日独で交流している音楽団体アミチ・ムジケ・ライブツィヒとの再会が楽しみである。また、2025年1月19日(日)ミューザ川崎シンフォニーホールにて第74回定期演奏会を予定している。

横浜みなとみらいホールへのアクセス

- みなとみらい駅(東急東横線直通/みなとみらい線)下車、「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩3分
- 桜木町駅(JR 京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、動く歩道からランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア1階奥(徒歩12分)



チケット取り扱い



<https://teket.jp/1174/24875>

2023年11月1日より一般販売開始。
演奏会当日も購入できます。



- やむを得ない事情により、出席者・曲目は変更になる場合がございます。変更に伴う払い戻しはございません。
- ホール内での許可のない写真撮影、録音、録画は固くお断り申し上げます。
- チケット購入時に頂戴した個人情報は厳重に取り扱い、後日適切な方法で破棄致します。